

科 目 名	ケアマネジメント演習【介護福祉コース】					開 講 キャンパス	神 埼
担 当 者	江 口 賀 子						
開 講 年 次	4	開講期	前期	単位数	1	必修・選択	必 修（介護）
授業の概要 及びねらい	本講義は、介護過程入門から介護過程演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲまでの講義を踏まえて、ケアマネジメントの考え方について概説する。その後、アセスメント・計画・立案について演習形式をとりいれながら実践能力を深める。						
授 業 の 到 達 目 標	1) 「尊厳の保持」「自立支援」という介護の考え方を理解する。 2) 介護を必要とする人を生活の観点から捉えることができる。 3) 介護過程とチームアプローチについて理解する。						
学 習 方 法	講義、演習ビデオ視聴等						
テキスト及 び参考書等	中央法規 「介護過程」 予定						
評 価 基 準 ・ 方 法	到 達 目 標					評価割合%	
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現			
定期試験							
小テスト等	◎	○	○	○			40
宿題・授業外レポート	○	○	◎	○			20
授業態度							
受講者の発表	○		◎	○			20
授業への参加度	○	○	◎	○			20
その他							
合 計							100
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）							
第 1 週	ケアマネジメントの全体像について						
第 2 週	介護過程とケアマネジメントとの関係性 Ⅰ						
第 3 週	介護過程とケアマネジメントとの関係性 Ⅱ						
第 4 週	個別援助計画とケアプランの関係性について						
第 5 週	チームアプローチの意義						
第 6 週	チームアプローチの実際						
第 7 週	チームアプローチにおける介護福祉士の役割について						
第 8 週	利用者の様々な生活と介護過程の展開						
第 9 週	事例検討 精神障害のある人の事例						
第 10 週	事例検討 A L S 患者の事例						
第 11 週	事例検討 ターミナルケアについて						
第 12 週	事例検討 地域性を捉えた事例						
第 13 週	利用者の時代背景・生活を踏まえて						
第 14 週	社会参加について						
第 15 週	社会参加について						
第 16 週							
備 考	事前事後学習については授業ごとに指示を行う。						